

2024 年度 フェリス女学院大学 総合型選抜 期
音楽学部 音楽芸術学科 筆記試験（出題意図）

音楽芸術学科の筆記試験では、本学で学ぶ上で必要となる基礎的能力を以下の4点から確認することを目的に出題している。

- (1) 文章を読んで、その要旨を理解することのできる読解力を持っているか
- (2) さまざまな文化的な事象に対して、独自の考えを持っているか
- (3) 自分の考えを文章で表現する際に、論理的に書くことができるか
- (4) 文章を書く際に、文法、漢字、表現を適切に用いることができるか

これらを確認するために、本学科の入試問題は以下のような問題構成をとっている。課題文として、今回は音楽をテーマとしたものであったが、音楽に限定せず、さまざまなテーマの文章を読み、第1問では文章の要旨を簡潔にまとめ、第2問では課題文を踏まえて自分の考えを論じることが求められる。

評価にあたっては、それぞれの問題について

- (a) 依拠性：課題文の内容を理解して文章が書かれているか
- (b) 独自性：独自の工夫をしながら文章を要約したり、独自の視点を持って意見を述べていることができるか
- (c) 論理性：論理的な構成を持って文章を書くことができているか
- (d) 日本語運用能力：正しい日本語で文章を書くことができているか

という4つの点から採点し、上述した4つの基礎的能力を持っているかを評価している。